

たいじょうほう

「帯状疱疹」が、発生しています。

● 次のような症状が見られたら、早めに受診を！

(神経の走行に沿って、体の片側に発症)

- ・数日間、軽度の痛みや違和感、時には痒み
⇒ 多数の水疱（水ぶくれ）が集まり、紅斑となる
- ⇒ 膿疱や血疱、びらん（ただれ）になることもある
- ⇒ 1週間程で‘かさぶた’になる



●もし、帯状疱疹と診断されたら…

お休みしてください。

【登所(園)のめやす】 すべての発しが「かさぶた」になって
いること



こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【特徴】

ウイルスは神経節に潜んでおり、免疫力の低下やストレス等をきっかけとして発症する。

【感染しやすい期間】

水疱を形成している間

●ご家庭で気をつけること

- ・痛みがある場合は温めると痛みが和らぎます。
- ・水痘ワクチンを未接種かつ水痘に未罹患の者が患者に接触すると水痘にかかる可能性があるため、未接種・未罹患の家族がいる場合は、接触を避けて、かかりつけ医に相談しましょう。
- ・妊婦さんが発症すると、胎児に影響があるので、注意しましょう。

